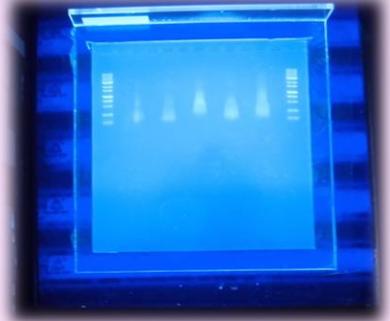
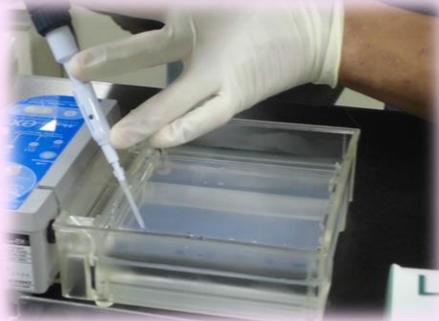


生物工学科 プロジェクトの紹介

岐阜大学応用生物科学部の 遺伝子実験・技術講習会



温暖化が進み、岐阜でも亜熱帯作物が栽培できる可能性があります。そこで、「アボカド」を新たな岐阜の特産物にするための研究をしています。



左：PCR（サーマルサイクラーの画面） 中：電気泳動 右：電気泳動の結果

アボカドのDNAを抽出し、PCR法により耐寒性のある遺伝子かどうかを判別する実験を岐阜大学の協力で行いました。



岐阜大学応用生物科学部園芸科学研究室
山田邦夫教授(右端) R3.7.19)